

週間漁海況情報 2026年第23号

令和8年6月16日発行

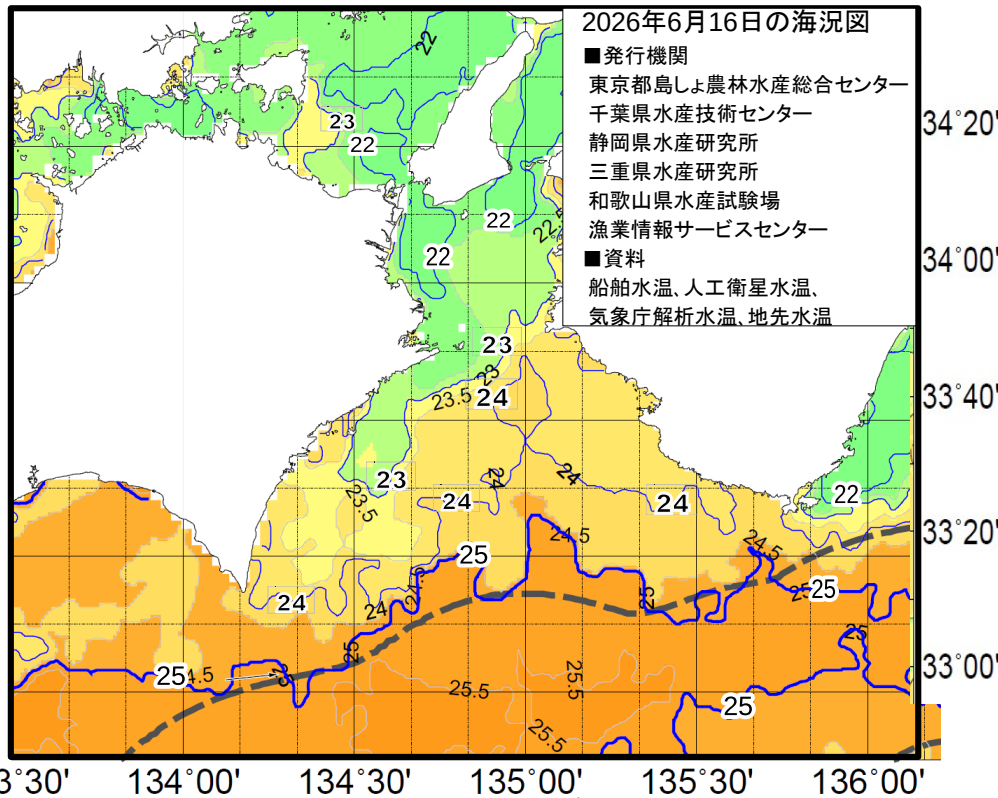
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖20マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「接岸」している。

黒潮の表面水温は24～25℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で21～23、紀伊水道で21～23、海部沿岸で22～23℃台となっている。



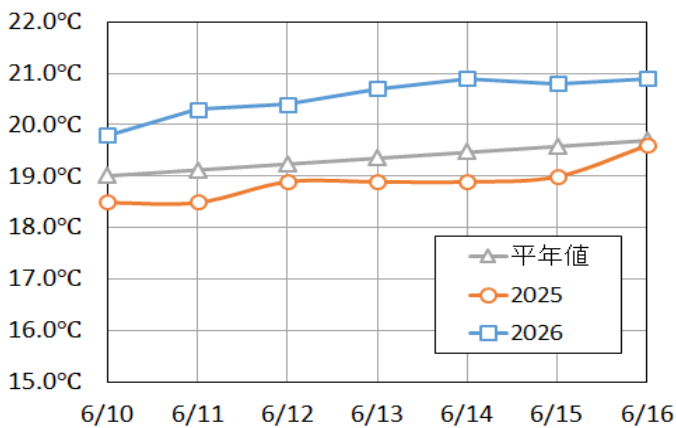
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
 潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

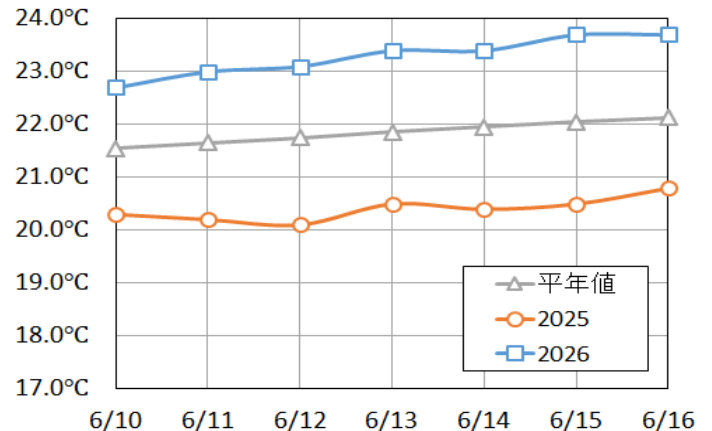
2. 地先水温(6月10日～6月16日)

鳴門地区の水温は、19.8～20.9℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、22.7～23.7℃で「やや高め」から「高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、2.5～2.9℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満，やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満，かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(6月17日～6月23日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「高め」で推移する見込み。

漁況 (6月8日～6月14日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが117.7トン水揚げされた。
 釣りでは、イサキが大主体に0.3トン水揚げされた。
 延縄では、ハモが中主体に8.3トン、あまだい類が0.5トン水揚げされた。
 底びき網では、ハモが中主体に5.6トン、いとより類が小主体に0.9トン、
 マダイが0.8トン水揚げされた。
 小型定置網では、マダイが0.5トン、イサキが0.3トン、
 カワハギが大主体に0.3トン水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：3)

釣りでは、イサキが0.3トン水揚げされた。
 大型定置網では、イサキが0.3トン水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	船びき網	97	シラス	117,720	1,214	
	釣り	9	イサキ	294	33	大主体
	延縄	83	ハモ	8,310	100	中主体
		64	あまだい類	531	8	
	底びき網	36	ハモ	5,646	157	中主体
		8	いとより類	880	110	小主体
		36	マダイ	764	21	
	小型定置網	16	マダイ	496	31	
		16	イサキ	340	21	
		17	カワハギ	262	15	大主体
海部沿岸	釣り	25	イサキ	285	11	
	大型定置網	5	イサキ	293	59	